

人口と世帯

人口	昭和41年(6月末)	昭和46年(6月末)	昭和51年(6月末)
	2,765人	2,235人	2,029人
	2,925人	2,278人	2,106人
男女計	5,690人	4,513人	4,135人
	世帯数		
転入した人		10人	
転出した人		11人	



お誕生おめでとう

町 福田博さん
三男 信人ちゃん
影 三浦国利さん
三男 秀典ちゃん
長男 秀典ちゃん
上鹿野川 富永勝利さん
二女 美登里ちゃん

おくやみ申し上げます

中居谷 榎野フジエさん (77才)
大平 上田キノさん (79才)

活かされる公共物

○公共施設をきれいに

○文化財を守る

○部落や組を育てる

○大切に「運動八月の目標」

肱川町建設事業の概要

第1表 昭和50年度主要建設事業一覧表

番号	種別	地区名	事業費	番号	種別	地区名	事業費
			千円				千円
1	団体営農道	京中上上予影大宇嘉又小竹怒田野	10,100	26	公共貸付	山天水谷丸山成尾尾平藪倉倉場成谷掛	8,000
2	"	小敷森子	23,836	27	"	嵯峨石	2,000
3	"	野屋	10,100	28	地方改善舗装	正舟敷下上滝大野中上大瓜笠	14,700
4	"	野屋	3,030	29	町道災害復旧		326
5	"	野屋	3,030	30	"		161
6	" (舗装)	野屋	3,030	31	"		374
7	"	野屋	3,030	32	"		207
8	"	野屋	2,424	33	"		401
9	"	野屋	2,424	34	"		654
10	地すべり農道	野屋	21,145	35	"		433
11	第二次農構	野屋	51,100	36	"		538
12	"	野屋	39,511	37	"		1,381
13	地方改善農道	野屋	7,400	38	農地災害復旧		180
14	農道補助舗装	野屋	5,200	39	"		303
15	"	野屋	5,720	40	"		151
16	"	野屋	3,500	41	"		265
17	"	野屋	4,900	42	農道災害復旧		699
18	非補助舗装	野屋	1,850	43	"		436
19	"	野屋	15,600	44	"		2,204
20	"	野屋	2,000	45	"		1,699
21	"	野屋	3,300	46	"		6,545
22	特殊改良二種	野屋	12,000	47	水路災害復旧		1,006
23	農道補助舗装	野屋	5,000	48	"		1,867
24	"	野屋	3,000	49	"		4,547
25	農道補助橋梁	野屋	12,000	合計			303,307

道路改良

道路網は張りめぐらされたい。白石線(通称小敷線)の未導入の時代に開設された道路が、肱川町には、非常に多いため、国庫補助の特殊改良事業などによって、逐次改良を行い、カーブの改良工事を行い、大型車の運行と将来の舗装に備える計画です。

小規模の土地基盤整備

国や県の補助対象事業として、農林業基盤整備事業が、多数の農業者の希望をうけて、希望の基盤整備事業が、多いため、逐次改良事業などによって、逐次改良を行い、カーブの改良工事を行い、大型車の運行と将来の舗装に備える計画です。

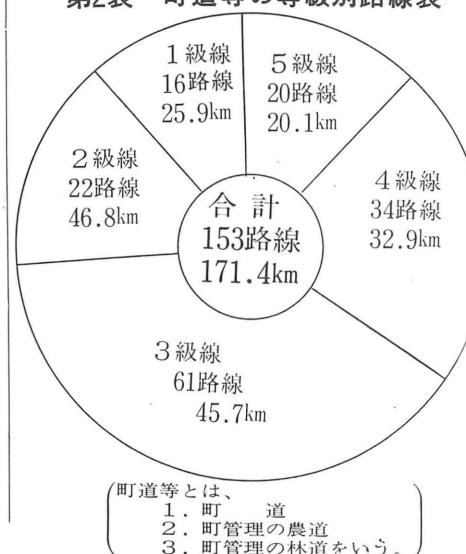
真心の政治をめざして

岡村利三さん 議員さん出番です

真心の政治をめざして、国民の代表としての使命を、まっとうし、

道路の舗装

新設改良に比べ、舗装工事は、将来ますます増加することは確実です。毎年八月に各部落から、一五三の路線を鹿野川からつなぎ合わせると、香川県の多度津町に届くまで伸ばしてあります。



議員さん出番です

岡村利三さん 議員さん出番です

真心の政治をめざして、国民の代表としての使命を、まっとうし、

肱川町は変化に富む地勢のため、一部では、農業振興地域の指定を受け、傾斜地すべり、自然公園等々非常に取り扱われます。

153路線で170キロ 町道等の現況

この町道等は、町条例で定める分類基準によって、第二表のとおり、一級線から五級線に分類され、改良舗装、砂利敷、災害復旧工事および維持管理費に對する地元負担の割合算定等の基礎となっております。

道路の新設

第二表で示しているように、現在町道などの延長は一七〇キロを越えており、一五三の路線を鹿野川からつなぎ合わせると、香川県の多度津町に届くまで伸ばしてあります。

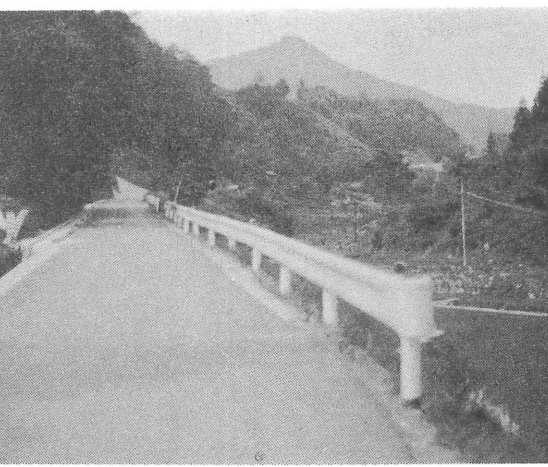
議員さん出番です

岡村利三さん 議員さん出番です

真心の政治をめざして、国民の代表としての使命を、まっとうし、

五十年度の土木事業 三億円

美しい空、うまい空気と水、緑の山々、秩序ある自然。……そこには高い機能をもつ「まち」を中心に整備された交通ネットワーク(通信網)がある。生活道路が縦横にめぐらされ、町内外に通ずる国道、県道と有機的に関連し、町の中心へは、いずれの集落からも三十分以内で結ばれる交通網が確立する。



町内の主要道路も着々と舗装工事がすすめられている (赤岩〜下谷線)

議員さん出番です

岡村利三さん 議員さん出番です

真心の政治をめざして、国民の代表としての使命を、まっとうし、

お知らせ

鹿野川夏まつり 今年も八月七日

恒例の鹿野川夏まつりを八月七日(雨天の場合八日)に行います。ご家族おそろいで、楽しい一日をお過ごし下さい。(商工観光室)

日程表
行事名 開催日時 場所
ダム犠牲者慰霊祭 6月7日 鹿野川ダム慰霊碑建立地
10:00~11:00
弁天堂祭典 11:00~12:00 上鹿野川弁天堂
七夕笹飾りコンクール 10:00~20:00 高山上、下鹿野川部落有志
びっくり市 12:00~22:00 鹿野川中心街
楽団演奏 15:00~15:30 農林会館前
19:00~20:00
少年ソフトボール大会 9:00~15:00 鹿野川中学校
花木市 10:00~19:00 農林会館前
盆踊り大会 19:30~21:00 宇和島自動車庫
花火大会 21:10~21:40 鹿野川中学校前

河川愛護デーに参加を 七月二十五日

人や物を大切に、住みよい町をつくるための一大目標は、きれいな山河です。そこで七月二十五日(日)には、河川愛護デーを実施することとしております。部落の溝や小川の草刈り、ナイロンや流木の焼却など、参加して下さることを望みます。部落によっては、お茶の間懇談会(建設課)

お茶の間懇談会 岩谷地区

日時 七月二十八日(水) 午後一時半
場所 岩谷公民館
県や町に対する意見要望をどしどしどうぞ。(町民運動室)

わが部落

道路整備で全戸に車

京造

京造部落は、鹿野川から歩いて二十分。部落の上は河辺から小田町に通ずる県道があり、前にはきれいな河辺が流れる戸数わずかに七戸の小

は、月野尾部落と一緒に、農業をするには、田畑も立派な橋が二つもあり、



富永善吉さん

人間関係については、人情味あつては、困ったことがあれば、みんなが助け合う良い部落である。昨年からは、

妊婦健康相談 とき 八月十二日 九時~十一時
ところ 鹿野川町公民館
乳児健康相談 とき 八月十八日 九時~十一時
心配ごと相談 七月二十五日 谷本、兵頭、都谷
八月五日 宮本、下右相談員
八月十五日 長田、坂本相談員
八月二十五日 楠野、山中相談員
八月二十五日 受付場所 鹿野川町公民館(協議会)

花いっぱいコンクール 申込みを早く

六月号のお知らせから、お申し込みの締め切りは、七月七日(日)です。お申し込みは、七月七日(日)までです。お申し込みは、七月七日(日)までです。

お知らせ

素平一家

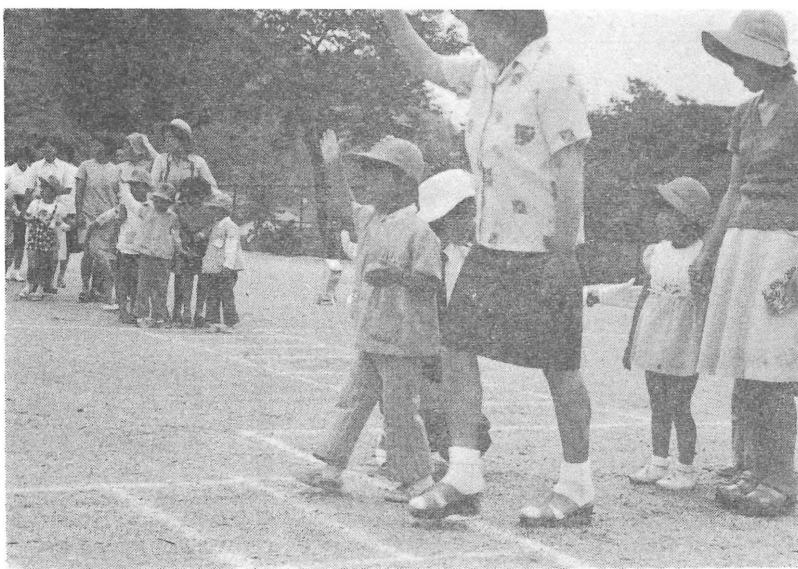


肱川町小規模基盤整備事業の申込みは役場企画経済課です。問い合わせ電話は「2311」です。申込み用紙も企画経済課にあります。

右見て！左見て！

大谷保育所子じかクラブの集合訓練

「交通事故」身近かに起った事故は非常に悲しいものです。今年も、交通事故が多く起きる夏となりました。そこで、今、県民総ぐるみ運動として「夏の交通安全防止運動」を行っております。大谷保育所では、七月五日、子じかクラブの集合訓練を行いました。



おかあさん。ぼくも、わたしも手をあげて横断歩道をわたります。(大谷保育所で)

心臓マヒ

世間一般では心臓まひという言葉をよく使いますが、医学的にはあまり用いられません。急性心臓死の原因は、心臓が突然死する「ぼっくり病」は原発性心筋疾患の一つと考えられます。

自動車と税金

現代はクルマ社会といわれるほど自動車は私たちの生活の中に溶け込んでいます。自動車には税金がかかります。自動車には、自動車税、地方税、自動車取得税、自動車重量税、自動車軽自動車税があります。

栗

昨年の農業センサスの結果をみると、総栽培面積は七六〇、一七〇以上の栽培農家は七五七戸で、全農家は八三三戸に約九〇割にあたる。五十一年の作目別生産額をみると、しいたけ、米に次いで三位に入り、主幹作物の三役と言えらる。

楽しい夏にするために!!

夏は涼しさを求めて、戸や窓を開放したまま就寝したり、夜遅くまで戸外にいたり、ドロボーや、ち漢の被害にあうことが多くなり、また、夏休みも学校から開放された子どもが非行化したり、思わぬ事故にあう地域もある。家族ぐるみで注意しあって、事故のな

- 性犯罪の防止
盗犯の防止
不審な人を見かけたら声をかけよう
青少年の非行防止
家庭の不良雑誌は処分しよう
わが子でもよその子でも善い行いのための「愛のひと声」をかけよう

「蛙のびよん吉」など23点 —お母さんの作品ぞくぞく—

五月の児童福祉週間など子供の月にちなんで募集しました。お母さんの作品は、童話二点を含む二三点の応募がありました。

作品は、いずれも楽しい家庭のようすや、子供たちの成長を願った心温まる作品でした。

「子供を育てることは、なまやさしいことではない。しかし、それを書くとき、お母さんの筆はさえる」といいます。

はじめて文章を書いたお母さんもうるでしょう。書いて見て自分の考えが、はっきりした人、気づかなかつたことが見えてきた人……。

子クキ中川之市

夢の太郎 (童話)

太郎は、あしたのくるのが楽しみでたまりません。「お母さん、僕の好きなお弁当を早く作ってね」「ハイ、ハイ」お母さんは、太郎のうれしそうな顔を笑って見ていました。

「お母さん、動物園に行くことになってるのよ。夕方から黒い雲が広がって、ポツリポツリと雨が降りだしました。」

「お母さん雨が降ってきたよ」太郎は空をながめて、がっかりしました。「そう困ったわね、でも明日になればきつとよお天気になる」

「お母さん、動物園に行くことになってるのよ。夕方から黒い雲が広がって、ポツリポツリと雨が降りだしました。」

「お母さん、動物園に行くことになってるのよ。夕方から黒い雲が広がって、ポツリポツリと雨が降りだしました。」

「お母さん、動物園に行くことになってるのよ。夕方から黒い雲が広がって、ポツリポツリと雨が降りだしました。」

「僕こわいよ」太郎はしりごみしました。「大丈夫ですよ」わしさんは笑って見せました。太郎は勇気をだしてのりまわりました。

お花の国も山も小さく低く、空からの景色は素晴らしいものでした。太郎はいつまでもながめていました。

「太郎、早く起きなさいよ、今日はよい天気になったわよ。てるてる坊主のおかげね」

お母さんの声に「はい」とお母さんが目をさました太郎は、

黒猫と娘

眩栄 兵頭一重

「ただいま」給食の残りのパンをあげるよ」水たまりをよけしっぽをふり娘の後を追う

「お母さん、家族のうちか

子供の日

嘉城 中岡 芙美恵

子供の日、私達親子四人は、毎年どこかへ行くのが恒例になりました。今年もパットパットゴッパットゴッパットと、つづつ見たりしました。子供達も大変なはずやぎょうでした。

そんな顔をみると、つれて来てよかつたと思ひます。

私達は年に四、五回こんな機会をつくります。もつと多い時もあるけれど……子供のない頃、主人は遊ぶといつも一人が出かけました。私はいつ一人です。さみしい思いをすることがあつたけど、来てよかったです。

子供二人も皆学校へ行き出し、主人と子供とを送り

つれていけばよかったなあ——なんて空々しいことを言ったものです。

そんな調子で、仕事も遊びも別々だったので、話し合うという事はありませんでした。だから家庭というものは一緒に居たけれど、なかつたように思ひます。

そんな生活が二年余り続き、そして子供ができました。続いて二人の男の子に恵まれました。そんな頃から主人とも、ぼつぼつ語り合うようになりました。

子供が病気をしたら、一緒に心配をしたり、また子供ができてから色々な所へつれて行ってくれるようになりました。

一緒に動物園へ行ったり、ボートに乗ったり、映画を見たりすることができるようになりました。

共通の話題ができてきて、子供ができたこと、そして結婚九周年目により、今、私達家庭の歴史のひもといてみて、顔のしわが一本づつふえるように順に年を重ねるにつれ知識も身につき、お母さん、来た当時、山の中なのでびくびくして、なんでもない所へ来たとなげいたことを思い出しました。そして今、いろいろなことがあつたけど、来てよかったです。

子供二人も皆学校へ行き出し、主人と子供とを送り

俳句

大和 亀井浪子

乳のみ児に指で数える
鯉のぼり
見えぬ児にあれよあれよと
鯉のぼり
乳首口共に見上げ
鯉のぼり
ほうずりし肩指さす
鯉のぼり
母の愛こめて教え
鯉のぼり

川柳
市之畦 川中キク子
母の日や吾子つけくれしカーネーション
園児らの作りて小さき鯉のぼり
自転車に乗る子乗らぬ子 柿若葉

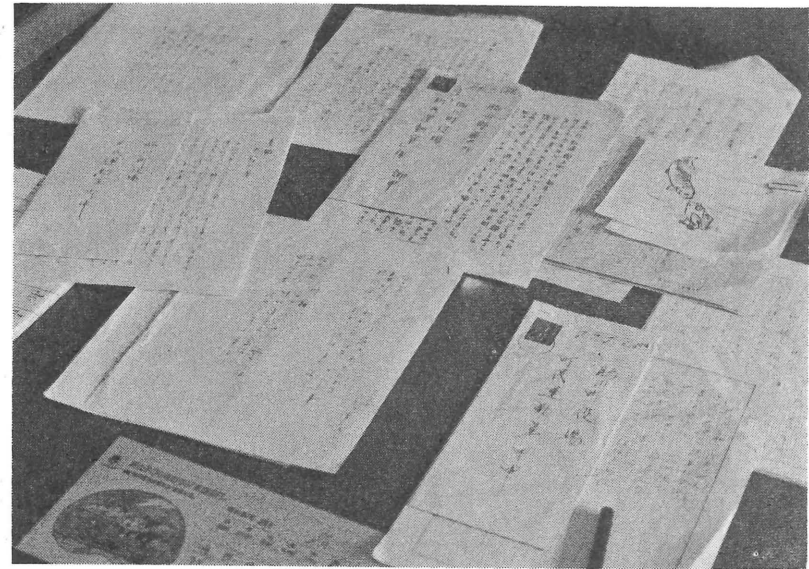
出し、ほっと一息ついて、こんなことを考えている私です。

そして今では、話さなくても、何を考えているのかわかるようになって、気づきの悪い時は（主人の）当らずさわらずにしています。

けんかになりますから。いやなことは忘れよことを考えるようにし、人に何か言われても、良い方にとるように、気持を若く、楽しく持って暮らすようにしています。

家庭の中で重要な地位をしめている主婦が楽しいふん囲気をつくるようにすることが大切だと思ひます。

そして私達の家庭をつくる



記念樹

底冷えのする 寒い日
バラの花を胸に少年式を
迎え

庭に植えた金木せい
やわらかな新芽が 初夏
の太陽に まぶしく光る
しっかりと大地をふみし
め 根を張り幹を枝を広

げ すくすくと育ってほ
しい
吾子への願いをこめ
今日もまた一段とみどり
を濃くした
この記念樹にこやしを入
れる

広常 久保良子
母と子のもつれる
庭の
あたたかき

電話口

母さんの声泣けて来る
盆休み

市之畦 川中キク子
母の日や吾子つけくれし
カーネーション
園児らの作りて小さき
鯉のぼり
自転車に乗る子乗らぬ子
柿若葉

まだ続く

日向ぼけおとぎ話は
かくし事
大和 亀井浪子
春灯下わが家にはない

まだ続く



家庭

協生 中宮フクミ

「行ってらっしゃい。気を付けて行くのよ」。行ってきたあす。毎朝七時半、子供達の出校時間です。二年生の長男

明るく元気な子供に

小藪 台本 曙 美

明治大正昭和のばあちゃん子供の世話と炊事が分担、昔の歴史に花が咲く、やさしくききいる母ちゃん

と保育所に行っている長女二人の子供達は元気に家を出て行きます。見えなくな

ほんとうにうれい。そけでも勇気がわいてくる私。子供達にとってもそんな母親にならなくては...

長女と満期保険

眩栄 兵頭 一重

健康には自信を持って嫁いで来た私、妊娠八か月頃より手足のむくみ、下駄さ

俄か雨一つこない七月末。毎日毎日うるような暑さ名もない長女は毎日すやす

「親子二つの体にさえない病気がよくなる」との先生の話、でも一向に退院は許されない。

「誕生おめでとうございませう。この間も来て見ました。まだ退院して居られませんでした」真先のお客様

ちゃんには気の毒だったけれど、サイダーで乾杯をして楽しくお祝いちゃんの誕生日を祝いました。

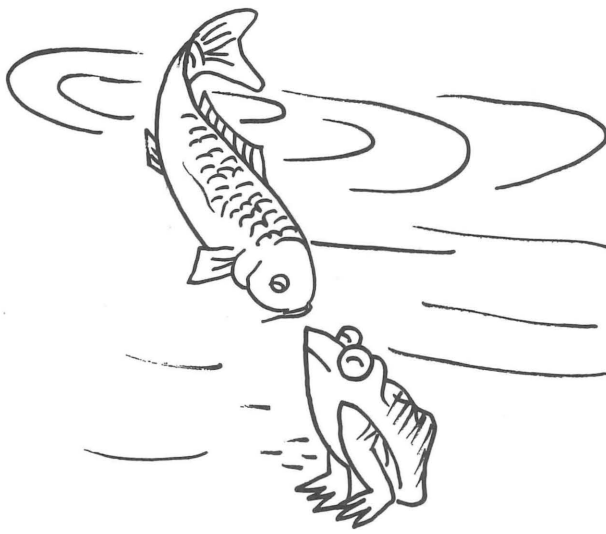
学校から帰った時に母の顔を見ないと落ち着かなかった私。だから忙しい時に

そのうち鯉さんも、わるいことをしないびよん吉がすきになり、すっかりなが

とんできました。おぼさんは「イタチだ」といいます。イタチは、にわとりや

な池のふたを作りました。「これで大じょうぶ」おぼさん、おぼさん、おぼさん

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。



子供からの誕生プレゼントの中に「けんかをしない

あついで、あついで、あついで。夏のことです。その年

クからとびだして、あそべようになりまして。おぼ

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。

吉のびよん蛙

子良保久 常広

あついで、あついで、あついで。夏のことです。その年

クからとびだして、あそべようになりまして。おぼ

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。

おぼさん、おぼさん、おぼさん。おぼさん、おぼさん、おぼさん。

家庭の愛情

上鹿野川 富永 八重子

「お母さん、何というすばそして子供ありである。昔のことわざにも「可愛

その一面、孫可愛いさはひとしおといった処です。戦争、終戦して平和な

